

平成30年7月豪雨から1年 市民防災の集いを開催

先月6日、市民防災の集いをリージョンプラザで開催しました。集いには市民や関係者ら約350人が参加。豪雨災害の犠牲者に1分間の黙とうをささげた後、NHK広島放送局気象キャスターの勝丸恭子さんの講演や、避難行動・情報伝達についてのパネル討論に聞き入りしました。勝丸さんは避難行動について「自分だけは大丈夫という気持ちをいかに振り払うか。『考える、気付く、行動する』の3つのKを大切に、身を守ってほしい」と訴えました。図危機管理課(☎0848・67・6066)



天文台でハーモニカの音色 と七夕の夜空を楽しむ

先月6日、宇根山天文台で七夕観望会&ハーモニカ演奏会を開きました。演奏会では、地元の音楽グループ・なかよしハーモニカの皆さんが「たなばたさま」などを演奏。演奏に合わせて来館者が合唱し、会場は温かい空気に包まれました。観望会では、大型反射望遠鏡を使いベガ(織姫)や月などを観望しました。宇根山天文台では今月もさまざまな催しを開催します。(関連15ページ) 図生涯学習課(☎0848・67・6147)



三原消防まつりを開催

先月13日、第43回三原消防まつりを消防署で開催しました。あいにくの雨にもかかわらず、親子連れなど約千人でにぎわいました。来場者はポンプ車での放水体験や防災クイズなどに挑戦し、防火・防災の大切さを楽しみながら学びました。12チームが参加したバケツリレー競争では、自主防災の部で中之町下町内会「防災会」が、子どもの部で沼田東小学校少年消防クラブ「緑」が優勝しました。図消防本部予防課(☎0848・64・5927)



柳家 花いちさんが 落語の魅力を伝える

先月13日、市文化協会は落語家の柳家 花いちさんの独演&体験会を中央公民館で開催しました。花いちさんは時事問題を巧みに取り入れた小話や新作落語の「回転寿司根問」などを披露し、観客を沸かせました。体験会では、扇子を簪に見立てそばをすすする演技を指導したほか、寄席で使用する太鼓の打ち方を解説しました。図三原市文化協会(☎0848・64・9234)



夜空を彩る2019発の花火 沼田本郷夏まつり

先月20日、2019沼田本郷夏まつりが本郷支所周辺で開催されました。会場では、隆景音頭の披露や地元小学生による甲冑行列などが行われ、来場者を楽しませました。祭りの終盤には、ジャズの生演奏に合わせて2019発の花火が打ち上がり、夏の夜空を華やかに染めました。今年は豪雨災害からの復興を祈願する花火も打ち上げられました。



副市長が2人体制に

先月2日、市議会から選任の同意を得て、副市長に山口秀充さんが決まり、先月3日に就任しました。任期は4年です。副市長は、大西英之副市長との2人体制となりました。

山口秀充さん

昭和57年に三原市職員となり、契約課長、職員課長、政策企画課長を経て、経済部長、経営企画担当部長、経営企画部長を歴任。今年3月に定年退職。三原市出身。60歳。

